

学校教育だより

令和3年 4月 2日
第12号（通算第16号）
発行 厚沢部町教育委員会

こころ豊かに学び、厚沢部町の未来を拓く人を育みます

卒業証書授与式挙行 ～感謝と決意を胸に！～

3月15日中学校、24日小学校の各日、卒業証書授与式が挙行されました。卒業生は周囲への感謝の気持ちと今後への決意を胸に、それぞれの学び舎を巣立ちました。



鶉小 卒業生3名（男子2名、女子1名）

時間を短縮した中での式でしたが、凜とした雰囲気の中で行われた素晴らしい式でした。保護者の方々も、卒業生の立派な様子に感動していました。



厚沢部小 卒業生12名（男子8名、女子4名）

凜とした空気の中、堂々とした態度で卒業証書を受け取った12名。最後は、みんな笑顔で学校を巣立っていきました。



館小 卒業生6名（男子3名、女子3名）

コロナ禍の1年間を、日々の生活や学習を大切に、仲間とともに頑張った自慢の卒業生6名です。縦割り班活動や委員会活動では、優しく頼れるリーダーとして活躍してくれました。



厚沢部中 卒業生25名（男子15名、女子10名）

昨年に引き続き入場者を制限した卒業式でしたが、静粛の中に感動があるすばらしい式になりました。ICT機器を駆使して、在校生は教室からのリモート参加になりました。

新入学児童へ、お祝いの品が寄贈！



厚沢部町商工会 女性部より
商工会女性部の部長の山田様と副部長の山下様よりフクロウのキーホルダーが、鈴木教育長に渡されました。
交通安全を祈願した手づくり品です。ありがとうございます。

第一生命 江差営業オフィス
江差営業オフィス長の野田様よりハンディータオルが寄贈されました。コロナ禍にあり、手を洗う機会も多くなるので、使用していただければ幸いですと、入学のお祝いにいただきました。



鵜町 町内会女性部

鵜町女性部の八重樫様よりミニチュアのランドセルと各小学校へ「すみっこぐらしの動物達」の飾りが寄贈されました。毎年、女性部で集まる所ですが、コロナ禍のため集まれず、八重樫様がクラフトバンドを材料に作成されたそうです。

「社会科副読本」9年振りに改訂！



小学校3・4年生が社会科の学習で活用する社会科副読本「私たちの町あっさぶ」を9年振りに改訂しました。児童は、4月から新たな副読本を使って学習します。

作成にあたりご協力いただいた関係機関並びに写真や取材に対応していただきました皆様に感謝申し上げます。お忙しい中、誠にありがとうございました。

(4) 燃やせないごみともやしたごみの灰のゆくえ

燃やせないごみは、どのように処分されるのかも聞いてみました。

清掃センターの人のお話①

燃やせないごみは、アルミや鉄など再利用が可能な資源にきいて分けて回収します。
再利用できない、燃やせないごみは、最終処分場へ運ばれます。



燃やせないごみはアルミや鉄などにわけます。



アルミなどのごみは小さくまとめられます。

清掃センターで燃やしたごみの灰は、どのようにして処理されるかを清掃センターの人に聞いてみました。

清掃センターの人のお話②

燃やされたあとの灰は、近くの最終処分場に運ばれます。ここでは、分けられた燃やせないごみも運ばれ、最終的にうめ立て地にうめられます。



ごみをクリーンでつかみ、燃やした場所へ移動させます。



ごみを燃やしている様子を中央そうじかん確認して見ます。

56

4年「ごみはどこへ」の学習の1ページ

「社会科副読本って？」

教科書は、全国の中から特定の地域を選んで取りあげ、そこを事例として学習する内容を構成しています。それに対して副読本は、身近な地域を取り上げ、そこに固有の事物・事象を対象とした問題を迫及することをおして、社会科の地域学習としてのねらいや目標を達成する役割を担っています。

令和3年4月6日

入学式・始業式